

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（全体）

事業所名	NPO法人プレス
住 所	熊本県山鹿市菊鹿町池永104-1
電話番号	0968-48-3757

事業所番号	4310500212
管理者名	田中 由紀
対象年度	令和6年度

(Ⅰ) 労働時間		
①1日の平均労働時間が7時間以上		40点
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満		
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満		
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満		
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満	○	
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満		
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満		
⑧1日の平均労働時間が2時間未満		
①90点 ②80点 ③65点 ④55点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点		点

(Ⅱ) 生産活動		
①過去3年の生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賃金の総額以上	○	60点
②過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賃金の総額以上		
③過去3年の生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが前年度に利用者に支払う賃金の総額以上		
④過去3年の生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが前々年度に利用者に支払う賃金の総額以上		
⑤過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賃金の総額未満		
⑥過去3年の生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賃金の総額未満		
①60点 ②50点 ③40点 ④20点 ⑤-10点 ⑥-20点		点

(Ⅲ) 多様な働き方（※）		
①免許・資格取得、検定の受検助奨に関する制度		0点
就業規則等で定めている		
②利用者を職員として登用する制度		
就業規則等で定めている		
③在宅勤務に係る労働条件及び勤務規律		
就業規則等で定めている		
④フレックスタイム制に係る労働条件		
就業規則等で定めている		
⑤短時間勤務に係る労働条件		0点
就業規則等で定めている		
⑥時差出勤制度に係る労働条件		
就業規則等で定めている		
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度		0点
就業規則等で定めている	○	
⑧傷病休暇等の取得に関する事項		0点
就業規則等で定めている	○	
小計（注1）	2	点

（※）8項目の合計点に応じた点数（注1）5以上：15点、4～3：5点、2点以下：0点

(Ⅳ) 支援力向上（※）		
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会		0点
参加した職員が1人以上参加している	○	
②研修、学会等又は学会誌等において発表		
1回以上の場合		
③視察・実習の実施又は受け入れ		
いずれか一方のみの取組を行っている		
④販路拡大の商談会等への参加		
1回以上の場合		
⑤職員の人事評価制度		0点
人事評価結果に基づき定期に昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している		
⑥ピアサポーターの配置		
ピアサポーターを職員として配置している		
⑦第三者評価		0点
過去3年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している。		
⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等		0点
都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定めた規格その他これに準ずるものの認証を受けている		
小計（注2）	1	点

（※）8項目の合計点に応じた点数（注2）5以上：15点、4～3：5点、2点以下：0点

(Ⅴ) 地域連携活動		
地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している	○	10点
1事例以上ある場合：10点		

(Ⅵ) 経営改善計画		
経営改善計画の提出を求められていない。または、経営改善計画の提出を求められているが、指定された期日までに提出している。	○	0点
期限内に提出していない場合：-50点		

(Ⅶ) 利用者の知識・能力向上		
前年度において、就労継続支援A型事業所等が利用者の知識及び能力の向上に向けた支援を行い、当該支援の具体的な内容を記載した報告書を作成し、インターネットの利用その他の方法により公表している。		0点
1事例以上ある場合：10点		

項目	点数
労働時間	5点 20点 30点 40点 55点 65点 80点 90点
生産活動	-20点 -10点 20点 40点 50点 60点
多様な働き方	0点 5点 15点
支援力向上	0点 5点 15点
地域連携活動	0点 10点
経営改善計画	0点 -50点
利用者の知識・能力向上	0点 10点

合計
110
点 / 200点

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（実績Ⅰ～Ⅳ、Ⅵ）

(Ⅰ) 労働時間									
前年度（令和6年度）									
雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	6,799	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	1,658	人	利用者の1日の平均労働時間数	4.1	時間	
(Ⅱ) 生産活動									
会計期間（4月～3月）									
前々々年度（令和4年度）									
生産活動収入から経費を除いた額	6,031,884	円	利用者に支払った賃金総額	6,008,749	円	収支	23,135	円	
前々年度（令和5年度）									
生産活動収入から経費を除いた額	6,150,692	円	利用者に支払った賃金総額	5,960,312	円	収支	190,380	円	
前年度（令和6年度）									
生産活動収入から経費を除いた額	6,432,470	円	利用者に支払った賃金総額	6,282,117	円	収支	150,353	円	
(Ⅲ) 多様な働き方									
前年度（令和6年度）における取組（全体表「(Ⅲ) 多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めている」と選択した場合に記載）									
①免許・資格取得、検定の受検動員に関する制度			②利用者を職員として登用する制度			③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律			
<input checked="" type="checkbox"/> ①免許・資格取得、検定の受検動員に関する制度を定めている			<input type="checkbox"/> ②利用者を職員として登用する制度を定めている			<input type="checkbox"/> ③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律に関する制度を定めている			
④フレックスタイム制に係る労働条件			⑤短時間勤務に係る労働条件			⑥時差出勤制度に係る労働条件			
<input type="checkbox"/> ④フレックスタイム制に係る労働条件を定めている			<input type="checkbox"/> ⑤短時間勤務に係る労働条件を定めている			<input type="checkbox"/> ⑥時差出勤制度に係る労働条件を定めている			
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度			⑧傷病休暇等の取得に関する事項						
<input checked="" type="checkbox"/> ⑦有給休暇の時間単位取得または、計画的付与制度を定めている			<input checked="" type="checkbox"/> ⑧傷病休暇等の取得に関する事項を定めている						
(Ⅳ) 支援力向上									
前年度（令和6年度）における取組（全体表「(Ⅳ) 支援力向上」の各項目に取組あり選択とした場合に記載）									
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会			②研修、学会等又は学会誌等において発表			③視察・実習の実施又は受け入れ			
<input checked="" type="checkbox"/> ①研修計画を策定している <input checked="" type="checkbox"/> ②外部研修、もしくは内部研修を1回以上実施している ※研修名 大人のための絵本セラピー（ことばの持つチカラ） 研修講師 立山めぐみ先生 実施日・受講者数 9月28日 26人			<input type="checkbox"/> ②研修、学会等又は学会誌等において1回以上発表している ※研修、学会等名 実施日 月 日 ※学会誌等名 掲載日 月 日 発表テーマ			<input type="checkbox"/> ③先進的事業者の視察・実習の実施している もしくは、他の事業所の視察・実習を受け入れている ※先進的事業者名 実施日/参加者数 月 日 人 ※他の事業所名 実施日/参加者数 月 日 人			
④販路拡大の商談会等への参加			⑤職員の人事評価制度			⑥ピアサポーターの配置			
<input type="checkbox"/> ④販路拡大の商談会や展示会等へ1回以上参加している。 ※商談会等名 主催者名 日時 月 日 内容			<input type="checkbox"/> ⑤職員の人事評価制度を整備している <input type="checkbox"/> ⑥当該人事評価制度を周知している 人事評価制度の制定日 年 月 日 人事評価制度の対象職員数 名 うち昇給・昇格を行った者 名 当該人事評価制度の周知方法			<input type="checkbox"/> ⑥ピアサポーターを配置している <input type="checkbox"/> ⑦当該ピアサポーターは「障害者ピアサポーター研修」を受講している ※配置期間 月 日～月 日 就業時間 職務内容			
⑦第三者評価			⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等						
<input type="checkbox"/> ⑦前年度末日から過去3年以内に福祉サービス第三者評価を受けている ※評価を受けた日 月 日 第三者評価機関			<input type="checkbox"/> ⑧ISOが制定したマネジメント規格等の認証等を受けている ※認証を受けた日 月 日 規格等の内容						
(Ⅵ) 経営改善計画									
<input type="checkbox"/> ①指定権者である都道府県（指定都市・中核市）へ、経営改善計画書へ提出した。 ※受理日 年 月 日									

各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。

就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	NPO法人プレス
住 所	熊本県山鹿市菊鹿町池永104-1
電話番号	0968-48-3757

事業所番号	4310500212
管理者名	田中 由紀
対象年度	令和 6 年度

地域連携活動の概要

<p><活動内容></p> <p>活動場所 ①JA鹿本・菊鹿選果場 ②地域の祭り（やまがマルシェ・福祉まつり・来民門前市・花まつり）③農福連携</p> <p>実施日程 ①栗：9/2～30 米：10/2～11 筍：3/17～現在 ②4/28、9/21、11/3、3/15</p> <p>実施した生産活動・施設外就労の概要 ①JA様と選別作業 ②地域で開催された祭り等に参加</p> <p>利用者数</p>	<p><活動の様子></p> <div style="display: flex;"> <div style="flex: 1;">  <p>①JA鹿本・菊鹿選別作業 JAさんより本年度も作業依頼を受け6年目になり、今年は栗、米、筍と時期に合わせて行った。毎年行かせていただいているので顔も覚えていただいております、声もかけていただき安心した環境で作業に取り組む事が出来た。地域の方と交流する事により地域で生きていくための力になり、住み慣れた環境で過ごせるきっかけにもなる。また普段口にしている食べ物への感謝の気持ちも学習できた。高齢化する社会で互いに支えあい共存できたらと思う。</p> </div> <div style="flex: 1;">  <p>②地域の祭り 今年はやまがマルシェ・福祉まつり・来民門前市・花まつりと4つのイベントに参加し、地域の祭りやイベントに声をかけてもらい感謝している。地域啓発と同時にA型としての売り上げにも計上していかなければいけないので大変でもある。福祉マルシェでは菊鹿管内の福祉サービス事業所との交流もあり、他の施設の生産商品等、今後の参考になる。暖かい雰囲気の中、行われている。手をつなぐ育成会・本人部会のステージ発表もあり、障がい者の理解や共生の社会への1歩が踏み出せると思う。</p> </div> </div> <div style="display: flex;"> <div style="flex: 1;">  <p>③農家さん（農福連携） 今年は葉たばこの仮植・ごぼう畑の草取りをした。作業自体は単純作業ですが、ずっと中腰でしゃがみ込んでの作業でとても体力的に苦戦した。しかし私たちが日頃食べている食べ物は誰かがしてくれていると思うと感謝しか出てこずひしひしと身で感じた。今後うちの特性を活かし、互いに協力できる関係ができればもっと輪が広がっていくと思われ。今後も頑張っていきたい！</p> </div> <div style="flex: 1;">  </div> </div>
<p><目的></p> <p>地域連携活動のねらい 地域の方に活動を知っていただき、利用者様（障がいを持たれた方）が住み慣れた環境で安心して過ごせる環境を整えていくために積極的に参加する</p> <p>地域にとってのメリット 知識等を体験を通して学んでいただく事で不安感や心配もなくなっていく。また地域に限らず地域の方同士の交流の場となり、地域に根ざした支援、また同じ人間として共存していく中でいい機会になり、町の活性化へと繋がっていく</p> <p>対象者にとってのメリット なかなか外での交流がない方が多く、事業所内ではない方々との交流によりコミュニケーション能力の向上や社会ルールのを学ぶことができる。また地域の方と作業以外でお会いした際には声をかけていただいたりと地域に受け入れてもらえる喜びを実感できる</p>	<p>な・な・なんと!! 会社の名を背負い、体を張り ・テレビ出演・</p> 
<p><成果></p> <p>実施した結果 利用者の方の事を認知していただく事により、ご本人様への自信に繋がりが作業への意欲が高まった。意欲の向上に伴い、責任感が芽生える</p> <p>得られた成果 他の施設外先の紹介 ・ 毎年作業の依頼が来ることで就労の定着 ・ 一般常識（挨拶やコミュニケーション）の習得</p> <p>課題点 利用者の方の個性や特性の配慮・直物作業により天候や作業開始、終了の時期がギリギリまで定まらない・作業はマッチしても行ける職員がいない</p>	<p>当日販売していた パン・こんにゃく・雑貨等 パッチリと宣伝してきました♡</p> 

連携先の企業等の意見または評価

連携した結果に対する意見または評価

栗選果と今年は筍の選果に来ていただいて非常に助かっております。作業員不足の中、最低賃金・短期間にも関わらずありがたく感謝しています。

今後の連携強化に向けた課題

私自身が他部署に異動となり、後任に引き継ぎはしております。

連携先企業名	JA鹿本 菊鹿選果場	担当者名	守川 様
--------	------------	------	------